

エピソード97 サポート

休み時間、**一年生**の子が鉄棒で**逆上がり**をやってみせてくれました。もちろん、全身全霊で「すごい！上手！」などと、ほめました。

それを見てた子が「**自分も！**」と逆上がりに**挑戦**しますが、体が上がりません。

すると、逆上がりを見せてくれた子が、「じゃあ**助けるよ**」と、自分より大きな子を**抱えて**、技のサポートを始めました。さすがに危ないと思うほど。小さな一年生人が、**共倒れ寸前**まで、サポートは続くのでした。